

50周年を迎えて 東海村文化祭2022

理事長 棚井 哲雄

国内はもとより、全世界がいろいろな局面を迎えている中、吾が東海村は文化祭2022を開催することが出来ました。

そして迎える事今年で50周年という記念の文化祭となりました。

ひと口に50周年とはいえ、ここまで継続できました事は先人の大変なご苦勞がありました事は想像に余りあるもので、これまでの功績を振り返りつつ、次の世代を見すえ、更に新たな門出となる契機となればという思いを強くしました大切な節目の開催となります。そして11月3日は9時から50周年を記念して山田村長、伴教育長、下路県議、越智村議会議長、澤島文化協会会長によるテープカットと、よさこいソーラン連盟の演舞で開幕いたしました。コロナ禍で日常が奪われていましたが、少し先が見えてきたことで今年は体験コーナーも復活しまして、我々のブースでは「世界に1枚のカードを作ろう」のワークショップを開催しましてこれが大変な人気でした。

東海村総合体育館で一同に展示しました展示部門

の会場はコロナ禍対策として、全て土足のままの入場を可とし、また換気を考慮して腰高穴あきパネルを使用して展示しました。

今年から追加しました「歴史と未来の交流館」でもいろいろな催しを行いました。初めてなので課題はあったかと思いますが、文化センターでの芸能発表を含めて、まとまったところで開催出来る文化祭は近隣市町村にないスケールの大きなものでした。

今年の東海美術連盟は44人の会員、44点の展示となりました。今までは体験コーナーのスペースが狭かったことと作品の大きさが小さくなったことで、今年から会場のレイアウトを変えてみました。作品はあるけれど運ぶのが大変という方にはお手伝いをしますので、お互い協力しながら今後さらに参加者が増えますことを期待いたします。ワークショップでのお手伝いの方、受付当番の方には改めてご苦勞様でしたと言う事でこれからますます精進していきたいと思えます。



ゆったりと余裕があるレイアウトになりました



材料をたくさん準備「好きなの使ってねー」



北支部

佐藤 富夫さんに

Tea タイム

Q 絵を描こうと思ったきっかけは何ですか？

A 若かりし頃、酒飲み麻雀の日々を送っていました。そんな時に（良く覚えていないのですが平成の初めの頃？）美術連盟の絵画教室の募集があり、参加したのがきっかけです。以前から絵を描く事に興味はありましたが、指導してもらえる機会が見つかりませんでした。

Q 素敵なイラストも描き今年の文化祭のパンフレット表紙担当でしたね。

A 文化祭の表紙の絵は、塙さん、高野さん、私の順番で担当？のようで、今年は私が描きました。孫に見せたら「フン！」との感想です。描いた5人の人物は50周年と言うことで、5人を配置して5人の年齢を合計すると50歳。

新しい文化を探すのをドングリ探しで表現。その文化を探すのは子どもたち。

Q 人物画を良く描かれていますが、心がけていることは何を表現するかは勿論ですが、体（骨・筋肉）の構造に合っているかを心掛けています。彫刻制作はとても参考になりました。でも、まだそれが出来ているとは思っていません。

Q 絵を描くことは、自分にとってどういうことでしょうか？
A 絵を始めましたが数年後、仕事の都合で美術連盟を退会し、定年まで絵とは無縁でした。定年後は今まで感じられなかった四季、行ってみたい世界を巡りたかったのですが、どういう訳か右腕が私の気持ちに反し筆を持ちたがるんです。仕方なく、右腕のわがままに従いました。でもお陰様で美術連盟の皆さんに接することが出来ました。絵は右腕のわがままです。仕方がないからこれからも付き合ってやろうと。

Q これからどのような絵を描いてみたいですか。

A ん〜。正直に言えばわかりませんが、周りの人たちの評価より、自分が満足できる作品が描ければ、と思っています。でも、孫に見せれば「フン！」でしょうか。それでもいいんです。

Q 彫刻も絵と平行して発表されていますが、始まりはいつですか。

A 以前からずっと彫刻（ブロンズ）には興味を持っていましたがそんな機会には巡り合いませんでした。いつから造ることになったか？財団の北沢さんの彫刻講座の募集があり、高橋さん、門前さんと参加したのが始まりです。これも仕事の都合で、作品数点でリタイア。退職後、現在の彫刻支部に在籍して、ベテランのメンバーに指導を受け制作して来ましたが、力の差を自覚するばかりです。人物彫刻で自分が満足できる作品が一つでも出来ればと思うのですが。悩みといえば、彫刻制作の場所が見つからなく、彫刻支部の解散の話も出ています。どうなるのか？



「自画像」 短い時間で描いていただきました。

久々に研究会・合評会開催

コロナ禍で中止になっていました研究会・合評会を9月14日中央公民館会議室にて実施することができました。コロナ禍のためか参加者が少なかったのですが、うれしいことに水彩・油彩・アクリル・日本画と色々な分野の方々がいて下さいましたので沢山のアドバイスを頂くことができました。最後にはこれから向かう作品の仕上げにお互いを励まし、頑張りましょうと楽しく終える事が出来ました。

ご協力ありがとうございました。

仲支部 副理事 山本 啓子



歯に衣着せぬ意見感想、勉強になりました！

寒空の千波湖周辺スケッチ

南支部 理事 安 久 則

10月25日(火)に11月下旬の寒さとの予報の下、千波湖周辺のスケッチを敢行しました。皆さん厚着にホッカイロ。しかし北風もさほど強くなく、ドリップコーヒーに手作りケーキまで出てきたり楽しい時間を過ごせました。(ジョギング、家族連れ等平日なのに結構人が集まるんですね)最後は近くの好文茶屋で温かいうどん、そば等頂いて帰りました。さて今回の参加者は主催者含め5名。(支部の理事、副理事さんのみ)と低調でしたが、企画の良し悪し、コロナ禍の影響だけではない気がします。

ナがどうなるかも見極めつつ新たな方向を模索していく時期にきているのかもしれない。



寒い～。あったかいうどん食べたい!

会員の皆様は何を望んでおられるのか? with コロナ

アートロード35周年記念事業で「大空マルシェ」に参加

アートロード代表委員 塙 千恵子



初めての試み! 気持ちをそろえて いざ、出陣!!

「暮らしの中の美術館」アートロード展が35周年を迎え、10月1日、村松虚空蔵尊・大神宮で行われた「大空マルシェ 2022」に参加しました。境内にある旅館「さくらや」さんの多大なるご協力のもと、絵画・彫刻・工芸・華道・書・写真の会員で盛大に開催されました。作品・小物のチャリティー販売も行う初めての試みで準備等に手間取りましたが、皆様の協力のおかげで作品の売り上げが96,200円になりました。額代や材料費などを引き、57,340円を社会福祉協議会に寄付ができました。

Information

第94回新構造展	11月30日(水)~12月12日(月) 休館12月6日	国立新美術館	【高橋/門前/栗原/塙/高野】
温故知新「異国同音の仲間たち展」	11月27日(日)~12月3日(土) 10時~18時	東海ステーションギャラリーA	【高橋/門前/北沢/千葉(勇)/河野(恵)/高野(敏)/塙(貴)】
柴田伊久代個展	12月2日(金)~12月7日(水) 10時~18時	ギャラリーエスパース	【柴田】
子ども芸術祭	12月3-4日(土、日) 9時~17時	東海村文化センター/ホール	【文化協会主催】
ジュディ.小品展	12月3日(土)~12月9日(金) 10時~18時	笠間市 ギャラリー せらうい	【中田、木梨他】
東海村の作家展2023	1月8日(日)~1月21日(土) 10時~19時	東海ステーションギャラリーA	【ギャラリー企画】
アートロードキックオフ	1月21日(土) 10時~11時30分	中丸コミセン会議室1,2	【アートロード会員】
東海美術連盟新年会	1月21日(土) 12時~	中丸コミセン会議室1,2	【担当幹事 東支部】
第35回アートロード東海ステーションギャラリー展(絵画・彫刻・工芸・華道)(書・写真)	2月5日(日)~2月18日(土)	東海ステーションギャラリーA/B	【アートロード会員】
第27回わくわく美術館	2月25日(土)~3月2日(木)	ザヒロサワシティー会館	【公募】
コスチュームデッサン会	会期末定	会場未定	【担当彫刻支部】

記事お知らせがありましたら編集委員まで

パレット編集員: 塙・高野(カット)
塙携帯 080 5682 0625
Eメール: art651222@gmail.com

公募展だより 入選入賞おめでとう!

第58回 日立市美術展覧会

(9月10日~9月18日/日立シビックセンター・マーブルホール)

令和4年度 茨城県芸術祭美術展覧会

(10月1日~10月16日/茨城県近代美術館・ザ・ヒロサワ・シティ会館)



日本画部門
「やさしい時間」 川崎 志保



彫刻部門 会友賞
「森へ還る」 鈴木 しのぶ



洋画部門
「古都」 鴨志田 範夫



洋画部門
「想う」 山崎 克一



日本画部門
「ガーデン」 川崎 志保



洋画部門
「桌上的夏」 柴田 伊久代



洋画部門
「Zashikiwarashi came back」 齋藤 七重



彫刻部門
「夏に出逢った AYAさん」 井坂 咲子



洋画部門
「かけがえのないもの2」 蒲原 康子